



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月10日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 尾形 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経理・情報管理本部長 (氏名) 金岡 真一 (TEL) 06-6208-1915
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月1日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	84,667	△2.6	8,855	0.0	9,479	1.6	6,224	△10.7
2020年3月期	86,922	△5.0	8,855	△6.6	9,326	△7.7	6,971	9.1

(注) 包括利益 2021年3月期 9,571百万円(81.7%) 2020年3月期 5,267百万円(△15.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	137.09	—	8.4	8.0	10.5
2020年3月期	153.93	—	10.2	8.0	10.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 157百万円 2020年3月期 195百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	122,515	79,368	63.7	1,717.79
2020年3月期	115,753	71,334	60.6	1,547.57

(参考) 自己資本 2021年3月期 78,049百万円 2020年3月期 70,150百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	11,673	△611	△3,647	22,839
2020年3月期	5,075	940	△3,770	15,426

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00	1,722	24.7	2.5
2021年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00	1,726	27.7	2.3
2022年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00		31.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	83,000	△2.0	8,100	△8.5	8,600	△9.3	5,500	△11.6	円 銭 120.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	46,918,542株	2020年3月期	46,918,542株
2021年3月期	1,482,677株	2020年3月期	1,589,093株
2021年3月期	45,403,485株	2020年3月期	45,293,646株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、従来開催しておりました機関投資家・アナリスト向け決算説明会を中止することいたしました。決算説明資料につきましては、2021年5月10日（月）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 生産、受注及び販売の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う社会・経済活動の制限により大きく収縮し景気後退局面となりました。各種政策の効果や海外経済の改善により持ち直していくことが期待されるものの、感染再拡大による国内外経済の下振れリスクもあり、依然として先行きは極めて不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、従業員をはじめとしたステークホルダーへの罹患リスク低減を図り、感染拡大防止に努めつつ企業活動を行ってまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は前連結会計年度比2,254百万円減少し、84,667百万円(2.6%減)となりました。営業利益は前連結会計年度比0百万円増加し、8,855百万円(0.0%増)となり、経常利益は前連結会計年度比153百万円増加し、9,479百万円(1.6%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に固定資産売却益を計上したこともあり、前連結会計年度比747百万円減少し、6,224百万円(10.7%減)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 消防車輛

消防車輛事業は、国内外ともに堅調に推移したことにより、前連結会計年度比では売上高は770百万円増加し、51,784百万円(1.5%増)、セグメント利益は905百万円増加し、6,621百万円(15.8%増)となりました。

② 防災

防災事業は、自動消火設備の売上が新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり低調であったことから、前連結会計年度比では売上高は1,739百万円減少し、18,035百万円(8.8%減)、セグメント利益は730百万円減少し、988百万円(42.5%減)となりました。

③ 産業機械

産業機械事業は、製品の売上が低調であったことから、前連結会計年度比では売上高は1,398百万円減少し、3,977百万円(26.0%減)、セグメント利益は199百万円減少し、308百万円(39.3%減)となりました。

④ 環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移したことにより、前連結会計年度比では売上高は113百万円増加し、10,870百万円(1.1%増)、セグメント利益は1百万円増加し、882百万円(0.2%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の概況

当連結会計年度末における総資産は、122,515百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,761百万円増加いたしました。

流動資産は、68,331百万円となり4,160百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が7,581百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,821百万円、たな卸資産が1,804百万円減少したことによるものです。

固定資産は、54,184百万円となり2,601百万円増加いたしました。うち、有形固定資産は、32,832百万円となり1,132百万円減少いたしました。無形固定資産は、2,993百万円となり474百万円減少いたしました。投資その他の資産は、18,358百万円となり4,209百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が3,665百万円増加したことによるものです。

流動負債は、27,789百万円となり1,719百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が556百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,000百万円減少したことによるものです。

固定負債は、15,357百万円となり447百万円増加いたしました。

純資産は、79,368百万円となり8,034百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上6,224百万円、その他有価証券評価差額金が2,454百万円増加した一方で、剰余金の配当により1,724百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の60.6%から63.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ7,413百万円増加の22,839百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、11,673百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益9,411百万円の計上、減価償却費1,954百万円、売上債権の減少額2,147百万円、たな卸資産の減少額1,871百万円で資金が増加した一方で、法人税等の支払額3,141百万円で資金が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、611百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出734百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,647百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,816百万円、配当金の支払額1,723百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大が続く中、ワクチン接種の普及により収束に向かうことが期待されるものの、依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

このような環境の下、当社グループは中期経営計画「Morita Reborn 2025」で掲げた基本方針を確実に実行し、グローバルな総合防災ソリューション企業への成長を目指してまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高83,000百万円、営業利益8,100百万円、経常利益8,600百万円、親会社株式に帰属する当期純利益5,500百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、財務体質と企業基盤の強化を図りつつ、「安定的な配当の継続及び向上」を基本方針として、「DOE(株主資本配当率)2.5%以上を目安とする」という基準を設定しております。

当期の期末配当金につきましては、2021年5月10日開催の取締役会において、1株当たり19円とし、年間配当金38円を実施することを決議いたしました。

なお、当社は、会社法第459条第1項各号の規定に基づき、取締役会の決議によって定めることができる旨を定款で定めております。

次期の配当につきましては、上記基本方針のもと、中間配当金・期末配当金ともに1株につき19円とし、年間38円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用して財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用につきましては、今後の海外売上高比率及び外国人株主比率の推移や国内他社のIFRS採用動向等を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,738	23,319
受取手形及び売掛金	27,304	25,482
電子記録債権	1,494	1,724
商品及び製品	4,822	3,528
仕掛品	6,671	7,167
原材料及び貯蔵品	6,824	5,819
その他	1,576	1,557
貸倒引当金	△262	△269
流動資産合計	64,171	68,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,224	10,724
機械装置及び運搬具(純額)	2,964	2,513
土地	18,741	18,582
建設仮勘定	34	72
その他(純額)	999	939
有形固定資産合計	33,965	32,832
無形固定資産		
のれん	2,551	2,199
その他	916	793
無形固定資産合計	3,468	2,993
投資その他の資産		
投資有価証券	9,432	13,098
退職給付に係る資産	981	1,486
繰延税金資産	1,482	1,339
その他	2,809	2,980
貸倒引当金	△557	△546
投資その他の資産合計	14,149	18,358
固定資産合計	51,582	54,184
資産合計	115,753	122,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,178	9,622
電子記録債務	7,951	7,591
1年内返済予定の長期借入金	1,816	816
未払法人税等	1,956	1,953
賞与引当金	1,207	1,254
役員賞与引当金	110	123
製品保証引当金	383	392
その他	5,904	6,035
流動負債合計	29,508	27,789
固定負債		
長期借入金	6,132	5,366
繰延税金負債	2,827	4,151
退職給付に係る負債	3,991	4,005
役員退職慰労引当金	16	12
再評価に係る繰延税金負債	505	505
その他	1,436	1,315
固定負債合計	14,910	15,357
負債合計	44,419	43,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	4,429	4,520
利益剰余金	63,068	67,568
自己株式	△1,417	△1,318
株主資本合計	70,826	75,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,042	5,496
繰延ヘッジ損益	△0	4
土地再評価差額金	△2,691	△2,691
為替換算調整勘定	△616	△289
退職給付に係る調整累計額	△410	11
その他の包括利益累計額合計	△676	2,532
非支配株主持分	1,184	1,319
純資産合計	71,334	79,368
負債純資産合計	115,753	122,515

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	86,922	84,667
売上原価	64,202	62,521
売上総利益	22,719	22,146
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	8	△10
役員報酬及び給料手当	4,572	4,602
賞与引当金繰入額	533	534
役員賞与引当金繰入額	110	122
退職給付費用	185	224
役員退職慰労引当金繰入額	8	2
研究開発費	1,373	1,438
その他	7,073	6,376
販売費及び一般管理費合計	13,864	13,291
営業利益	8,855	8,855
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	205	254
受取賃貸料	82	82
持分法による投資利益	195	157
為替差益	—	33
その他	187	256
営業外収益合計	677	788
営業外費用		
支払利息	64	63
賃貸費用	7	7
為替差損	40	—
その他	92	93
営業外費用合計	206	164
経常利益	9,326	9,479

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,925	54
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	1,925	60
特別損失		
固定資産除却損	363	1
固定資産売却損	—	92
投資有価証券売却損	49	0
投資有価証券評価損	49	—
会員権売却損	8	—
会員権評価損	1	—
事務所移転費用	46	—
災害による損失	195	—
減損損失	—	33
特別損失合計	713	128
税金等調整前当期純利益	10,537	9,411
法人税、住民税及び事業税	3,349	3,025
法人税等調整額	99	27
法人税等合計	3,448	3,052
当期純利益	7,089	6,358
非支配株主に帰属する当期純利益	117	134
親会社株主に帰属する当期純利益	6,971	6,224

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	7,089	6,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,239	2,458
繰延ヘッジ損益	2	4
為替換算調整勘定	△378	304
退職給付に係る調整額	△179	422
持分法適用会社に対する持分相当額	△25	22
その他の包括利益合計	△1,821	3,212
包括利益	5,267	9,571
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,149	9,432
非支配株主に係る包括利益	118	138

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,746	4,331	57,782	△1,502	65,357
当期変動額					
剰余金の配当			△1,720		△1,720
親会社株主に帰属する当期純利益			6,971		6,971
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分		97		89	186
土地再評価差額金の取崩			34		34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	97	5,286	85	5,468
当期末残高	4,746	4,429	63,068	△1,417	70,826

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,283	△1	△2,656	△212	△230	1,181	1,068	67,607
当期変動額								
剰余金の配当								△1,720
親会社株主に帰属する当期純利益								6,971
自己株式の取得								△4
自己株式の処分								186
土地再評価差額金の取崩								34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,241	1	△34	△404	△179	△1,857	115	△1,741
当期変動額合計	△1,241	1	△34	△404	△179	△1,857	115	3,726
当期末残高	3,042	△0	△2,691	△616	△410	△676	1,184	71,334

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,746	4,429	63,068	△1,417	70,826
当期変動額					
剰余金の配当			△1,724		△1,724
親会社株主に帰属する当期純利益			6,224		6,224
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		91		100	192
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	91	4,499	99	4,690
当期末残高	4,746	4,520	67,568	△1,318	75,517

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,042	△0	△2,691	△616	△410	△676	1,184	71,334
当期変動額								
剰余金の配当								△1,724
親会社株主に帰属する当期純利益								6,224
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								192
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,454	4	—	326	422	3,208	135	3,343
当期変動額合計	2,454	4	—	326	422	3,208	135	8,034
当期末残高	5,496	4	△2,691	△289	11	2,532	1,319	79,368

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,537	9,411
減価償却費	2,112	1,954
のれん償却額	427	425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△12
受取利息及び受取配当金	△211	△259
支払利息	64	63
持分法による投資損益 (△は益)	△195	△157
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△1,562	40
投資有価証券売却損益 (△は益)	49	△5
投資有価証券評価損益 (△は益)	49	—
売上債権の増減額 (△は増加)	441	2,147
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,105	1,871
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,508	△920
その他	674	58
小計	8,781	14,618
利息及び配当金の受取額	214	260
利息の支払額	△64	△63
法人税等の支払額	△3,856	△3,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,075	11,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,568	△734
有形固定資産の売却による収入	2,949	245
有形固定資産の除却による支出	△357	△0
無形固定資産の取得による支出	△85	△156
投資有価証券の売却による収入	17	59
関係会社株式の売却による収入	82	—
貸付けによる支出	△100	△32
貸付金の回収による収入	151	208
その他	△148	△201
投資活動によるキャッシュ・フロー	940	△611
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,084	—
長期借入れによる収入	—	48
長期借入金の返済による支出	△816	△1,816
配当金の支払額	△1,717	△1,723
非支配株主への配当金の支払額	△3	△3
その他	△148	△153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,770	△3,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,243	7,413
現金及び現金同等物の期首残高	13,182	15,426
現金及び現金同等物の期末残高	15,426	22,839

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは持株会社制度を採用し、当社がグループ全体の経営戦略策定等の機能を担うとともに製品・サービス別の事業会社を置き、各事業会社は取り扱う製品・サービスについて機動的に事業活動を展開しております。

従って、当社は事業会社を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「消防車両事業」、「防災事業」、「産業機械事業」及び「環境車両事業」の4つを報告セグメントとしております。

(2) 各セグメントに属する製品及びサービスの種類

「消防車両事業」は、消防車の製造販売をしております。

「防災事業」は、消火器の製造販売、消防設備の設計施工をしております。

「産業機械事業」は、環境機器の製造販売、環境プラントの設計施工をしております。

「環境車両事業」は、環境保全車両の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	
売上高					
外部顧客への売上高	51,014	19,774	5,375	10,756	86,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155	337	2	204	698
計	51,170	20,112	5,378	10,960	87,621
セグメント利益	5,715	1,718	508	881	8,823
セグメント資産	49,543	25,014	4,184	16,809	95,552
その他の項目					
減価償却費	1,042	481	70	416	2,011
のれんの償却額	427	—	—	—	427
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	781	384	163	186	1,516

(注) セグメント負債の金額は当社の最高意思決定機関において定期的に提供・使用していません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	
売上高					
外部顧客への売上高	51,784	18,035	3,977	10,870	84,667
セグメント間の内部 売上高又は振替高	115	214	0	171	502
計	51,899	18,249	3,978	11,041	85,170
セグメント利益	6,621	988	308	882	8,800
セグメント資産	48,674	24,655	3,980	17,303	94,613
その他の項目					
減価償却費	944	450	74	413	1,883
のれんの償却額	425	—	—	—	425
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	502	201	53	83	841

(注) セグメント負債の金額は当社の最高意思決定機関において定期的に提供・使用していません。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	87,621	85,170
セグメント間取引消去	△698	△502
連結財務諸表の売上高	86,922	84,667

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,823	8,800
セグメント間取引消去	11	4
棚卸資産の調整額	20	50
連結財務諸表の営業利益	8,855	8,855

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	95,552	94,613
セグメント間取引消去	△417	△210
全社資産(注)	20,619	28,112
連結財務諸表の資産合計	115,753	122,515

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社に係る資産であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表 計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	2,011	1,883	101	71	2,112	1,954
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,516	841	65	106	1,582	947

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社に係る資産であります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	計		
減損損失	—	—	—	—	—	24	24

(注) 「全社・消去」の減損損失は特別損失「事務所移転費用」に含めて表示しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	計		
減損損失	—	—	—	—	—	33	33

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	計		
当期償却額	427	—	—	—	427	—	427
当期末残高	2,551	—	—	—	2,551	—	2,551

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	計		
当期償却額	425	—	—	—	425	—	425
当期末残高	2,199	—	—	—	2,199	—	2,199

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,547円57銭	1,717円79銭
1株当たり当期純利益金額	153円93銭	137円09銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,971	6,224
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,971	6,224
普通株式の期中平均株式数(株)	45,293,646	45,403,485

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	71,334	79,368
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,184	1,319
(うち非支配株主持分)(百万円)	(1,184)	(1,319)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	70,150	78,049
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	45,329,449	45,435,865

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
消防車輛	50,584	50,433
防災	17,160	14,623
産業機械	5,223	3,999
環境車輛	11,046	10,823
合計	84,015	79,879

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	受注高(百万円)	受注残高(百万円)	受注高(百万円)	受注残高(百万円)
消防車輛	49,372	11,632	50,592	12,408
防災	9,073	3,677	7,886	4,155
産業機械	4,548	2,066	4,685	2,774
環境車輛	10,778	4,766	10,503	4,399
合計	73,773	22,142	73,667	23,738

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

③販売実績

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減率(%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
消防車輛	51,014	51,784	+1.5
防災	19,774	18,035	△8.8
産業機械	5,375	3,977	△26.0
環境車輛	10,756	10,870	+1.1
合計	86,922	84,667	△2.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、販売実績が総販売実績の100分の10以上となる相手先がないため、記載を省略しております。